

施設名	新町こどもクラブ		
指定管理者名	株式会社モアスマイルプロジェクト		
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	担当課	子育て応援課
設置目的	小学校に在籍する児童で、放課後家庭において保護者の適切な監護が受けられない子どもの健全な育成を図るため。		

評価ランク	評価内容
S	協定等を遵守し、仕様よりも優れた管理であった。
A	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
B	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
C	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目		評価内容	評価方法	指定管理者 評価	評価理由	市評価	評価理由
管理 状況	適性な管理の履行	協定や事業計画に沿った管理が適切に履行されているか。 ・業務の履行(清掃・巡回の回数など)は適切か ・人員配置は適切か。 ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	事業報告書・月次報告書・マニュアル	S	適切な人員配置のもと業務遂行出来た。 看護師による巡回チェックや衛生指導を行い、適切な衛生管理に努めた。	S	適切に業務が履行されており、保育指導についても定められた人員配置が行われている。 看護師を派遣し、衛生管理指導を受け、適正な管理に努めている。
	事業報告	定められた期間での報告および連絡が指定管理者からされているか。	月次報告書	A	適正に業務の報告を行った。	S	定められた期間に報告および連絡がされている。また期限内に提出することを常態としている。
	安全性の確保	管理区域内の安全性については十分に確保されているか。 ・施設の安全性は確保されているか ・協定や事業計画どおりの管理となっているか など	月次報告書・現地調査・ヒアリング	S	育成室内での職員配置を意識し、児童の見守りを徹底した。また、施設間職員によるクロスチェックを行い、施設内の安全性の確保に努めた。	A	利用者である児童に対し、注意喚起を行うなど安全性の確保に努めている。
	法令等の遵守	個人情報保護のための体制、書類および情報の整理および保管等は適正であるか。 ・市への報告は適時、適切にされているか など	現地調査・ヒアリング	A	システム面、情報デバイス、書類等について適正に管理を行った。	A	定められた法令等を遵守し、適切な執行に努めている。
	業務記録	業務等の記録は、適正に作成、整理および保管がされているか。	日誌・月次報告書	S	クラス日誌や加配日誌を作成。システム及び台帳で適切に運用・管理を行った。	A	業務の記録を作成し、整理、保管されている。
	緊急時対応	災害時等の緊急時の体制は整っているか。	現地調査・ヒアリング・マニュアル	A	マニュアル・緊急連絡体制を適宜アップデートし、緊急時に備えた。	A	緊急時の連絡体制や危機管理体制を整えている。
		災害時等の緊急時の対応研修、訓練等は行っているか。	避難訓練計画書、記録・ヒアリング	A	防災管理担当を任命し、年間計画書に基づき実行し、記録を行っている。	A	適時訓練を実施し、緊急時の対応確認を行なっている。
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか ・建物や器具の破損、物品の紛失等はあるか など	事業報告書・ヒアリング	A	破損個所の確認及び必要に応じて適宜修繕管理を行っている。	A	適切に管理している。
事業 効果 等	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか など	事業報告書・年間計画書・現地調査・ヒアリング	S	子どもを主体とした行事を意識して行った。また、様々な子ども達と関わりが持てる夏祭りを実施し、成長の機会を持つことが出来た。	A	事業計画に沿って適切に保育がされている。またコロナも5類となり、イベントも再開している。
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか ・利用者は事業計画どおりか(環境の変化など外部要因を考慮)	事業報告書・現地調査・ヒアリング	A	事業計画通りの利用状況で且つ、適切に保育を実施。	A	事業計画に沿った適切な保育が実施されており、計画どおりの利用状況となっている。
	利用者意見の収集	利用者アンケート等を年1回以上実施し、利用者意見の収集をおこなっているか	アンケート・ヒアリング	S	アプリ(システム)を利用してアンケートを実施。回答率の向上及び結果分析・活用の作業効率化を図っている。	S	利用者アンケートを実施し、利用者の意見収集が行われている。
		利用者の満足度を得られているか ・職員の接客対応、利用条件等は適切か	アンケート・ヒアリング・現地調査	A	保護者、児童共に満足度は高かったが職員への対応に関するご意見もあり、課題はある。	A	利用者アンケートを実施し、概ね良い評価が得られている。
	利用者意見に対する対応	利用者アンケート等による意見に対し、適切に改善策が講じられているか	アンケート・現地調査・ヒアリング	S	アンケート結果を元に当該施設だけでなく上層部含め会社全体で改善策を検討。保護者様への報告及び、より良い施設運営に繋げた。	S	利用者アンケート等の意見に対し、必要な改善を図っている。また保護者の要望に応える努力もしている。
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか ・施設の設置目的を達成しているか ・市および関係機関との連携が適切に行われているかなど	事業報告書・現地調査・ヒアリング	S	市と密に連携し、児童・保護者へ適切な遊びと生活の場を提供した。学校等の関係機関と情報共有を行い、適切に連携を図っている。	A	担当課と密に連携し、適切に運営していた。また学校等の関係機関と情報共有を行い、連携を図っている。
	その他提案内容等	指定管理者選定時に提案のあった事項等について、提案とおりに実施できたか	事業報告書・現地調査・ヒアリング	A	提案内容に基づき、年間を通し子どもの主体性を意識した保育を実施出来た。	A	提案内容を取り入れて、保育を行なっている。
会 計	処理	管理業務の会計に関する帳簿、書類の整備および保存は適正にされているか。	管理帳簿・事業報告書・現地調査	S	社内で適正に管理をしている。	A	適正に整備し、管理されている。
	管理	現金等の管理は適正であるか。また、金庫等の鍵の管理は適正であるか。	管理帳簿・現地調査	S	適正に管理している。	A	適正に管理している。
収 支 状 況	施設の収支決算状況	赤字決算に陥っていないか。 予算と決算に大きな相違があった場合はその相違の理由が的確である。	決算書	A	予算を適切に執行し、また財務状況は健全に保っている。	A	法人として適切に運営されている。
	指定管理者の収支決算状況	経常利益率(経常利益÷売上高×100(当期経常増益額÷経常利益×100))がプラスになっており、赤字決算に陥っていない。	決算書	S	経常利益率は5.3%でプラスになっており、昨年度(4.8%)より増加している。	A	法人として適切に運営されている。
		借入金に依存した資本構造ではなく、自己資本比率(自己資本(または正味財産)÷総資本×100)が30%以上となっている。	決算書	A	自己資本比率は24.2%と昨年度より増加している。自己資本額は99500千円と毎年積み増しできている。売り上げも増加しており、財務状況は健全である。	B	法人として適切に運営されている。
		流動比率(流動資産÷流動負債×100)が100%以上となっており、事業継続の安全性に不安がない。	決算書	A	流動比率は133.9%であり、前年度(116.7%)より向上しており、キャッシュフローに問題はない。	A	法人として適切に運営されている。

1 指定管理者自己評価における評価理由、意見等

評点	数
S	10
A	11
B	0
C	0

記入欄

・事業計画に沿って事業の実施や管理運営を行った。子どもを主体とした保育を大切に考え、適切な遊び及び生活の場を与えられるよう意識した。
室内イベントが主流になっている時期が続いたが、今年度は室外のイベントも増やすことが出来た。
保護者のニーズや期待を把握し、保育目標・保育方針に沿ってより質の高い保育事業を心掛けた。
・職員全体でよりよい保育を行う為、職員間の保育の質のバラつきを無くし質の向上を図る為、全職員の学童会議及び研修を毎月行った。
・児童の衛生面を大切に考え、マニュアルを整備し、社内看護師による研修及び巡回チェックを徹底し衛生対策を行った。
・安全、清潔な施設のため、修繕や点検を日々行い、過ごしやすい環境づくりに努めた。
・火災、地震、不審者に対する避難訓練・防犯訓練計画を行い、実施。また、緊急時のマニュアル等は職員全員で把握を行っている。
・学校、行政との情報交換を常に行い、連携を大切にしている。
・保護者との日々の信頼関係づくりは、お迎え時のコミュニケーションはもちろんの事、システム(アプリ)等を通じても迅速かつ丁寧なコミュニケーションを意識した。児童の課題については面談等行い、一人一人の発達段階に応じて対応を行った。

2 市の評価、意見等

評点	数
S	4
A	16
B	1
C	0

記入欄

・協定や事業計画に沿って、事業の実施・管理運営を行った。①「すき」を追求し夢中になれる保育 ②ひとりひとりの違いを認め合える保育 ③子どもも大人も育ちあう保育を基本方針とした保育を行っている。
・児童や保護者と円滑なコミュニケーションをとっており、そのことが利用者の高い満足度につながっている。
・新型コロナウイルスも5類となり、屋外イベントも実施するなど児童が楽しめるような事業の実施に取り組んだ。
・学校や関係機関と定期的に情報共有を行い、また担当課とも連絡を密にとりながら学童保育所の運営を実施した。